

2023年5月22日  
日本銀行福岡支店



*Bank of Japan Fukuoka Branch*

---

# 九州・沖縄の金融経済概況

## (2023年5月)

---

当資料は当店ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/fukuoka/>  
<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行福岡支店営業課 Tel : 092-725-5513



## 1. 総論

- 九州・沖縄の景気は、回復しつつある。

最終需要の動向をみると、個人消費は、緩やかに回復している。公共投資は、高水準で推移している。設備投資は、増加している。住宅投資は、持ち直しの動きがみられている。輸出は、横ばい圏内の動きとなっている。

こうした中で、生産は、横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、全体として緩やかに改善している。

先行きについては、既往の原材料等のコスト高や海外の金融・経済動向、供給面の制約などが、当地の経済金融情勢に与える影響に留意する必要がある。

### <景気判断の前回との比較>

項目	基調判断	
	前回	今回
景気全体	持ち直している。	回復しつつある。
需要項目	個人消費	着実に持ち直している。
	住宅投資	横ばい圏内の動きとなっている。
	公共投資	高水準で推移している。
	設備投資	増加している。
	輸出	横ばい圏内の動きとなっている。
生産	横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。
雇用・所得	全体として緩やかに改善している。	全体として緩やかに改善している。

## 2. 個人消費

- 個人消費は、緩やかに回復している。

### △個人消費関連の動向

非 耐 久 消 費 財	百 貨 店 売 上 高	緩やかに回復している。
	スー パー 売 上 高	底堅く推移している。
	コンビニエンスストア売上高	緩やかに回復している。
耐 久 消 費 財	家 電 販 売	横ばい圏内で推移している。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	持ち直している。
サ ー ビ ス	旅 行 ・ 觀 光	緩やかに回復している。

## 3. 住宅投資

- 住宅投資は、持ち直しの動きがみられている。

3月の新設住宅着工戸数は、分譲の増加を主因に前年を上回った。

## 4. 公共投資

- 公共投資は、高水準で推移している。

4月の公共工事請負金額は、市町村発注分の増加を主因に前年を上回った。

## 5. 設備投資

- 設備投資は、増加している。

3月の建築物着工床面積(民間非居住用、後方3か月移動平均)は、前年を下回った。

## 6. 輸出

- 輸出は、横ばい圏内の動きとなっている。  
4月の輸出額（九州経済圏）は、前年を上回った。

## 7. 生産

- 生産（鉱工業生産）は、横ばい圏内の動きとなっている。

### ▽主要業種の生産動向

輸送機械	自動車は、全体として持ち直している。船舶は、受注残の減少により、生産水準が低位で推移している。
電子部品・デバイス	高水準で推移しているものの、一部に弱含みの動きがみられる。
汎用・生産用・業務用機械	高水準で推移しているものの、一部に弱含みの動きがみられる。
化学生	下げ止まりつつある。
鉄鋼・非鉄金属	持ち直しのペースが鈍化している。
食料品	横ばい圏内の動きとなっている。

## 8. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、全体として緩やかに改善している。  
労働需給をみると、有効求人倍率は緩やかに改善している。  
2月の雇用者所得総額は、常用労働者数の増加を主因に前年を上回った。

## 9. 物価

- 4月の消費者物価（九州地区、生鮮食品を除く総合）は、前年を上回った（4月：+3.2%）。

## 10. 金融

- 3月の預金残高をみると、個人預金を中心に前年を上回った。
- 3月の貸出残高をみると、個人向けや法人向けを中心に前年を上回った。
- 4月の企業倒産をみると、件数は前年を上回ったものの、負債総額は前年を下回った。

以上